



# 渡島地方本部ニュース

【発行】

自治労渡島地方本部  
執行委員長 川村 哲也  
〒041-0806  
函館市美原 4-6-16  
TEL 0138-34-2357  
FAX 0138-34-2358

## 渡島地本女性交流集会 職場実態を運動へ変えよう



10月6日、北斗市・れいんぽーで、女性交流集会を開いた。はじめに、道本部女性部小原書記長があいさつし、講座Ⅰのヨガ教室を久保先生の指導で行った。呼吸法から一連の基本ポーズまで1時間にわたり行い、参加者のほとんどが未経験者であり楽しく、真剣に取り組んでいた。

### 【ヨガ教室でのポーズ】

講座Ⅱでは、京極町の中村町議が「男女平等について」と題し講演した。中村町議は、自身が町議会議員に立候補した経緯や、道本部専従時代の経験を話し、「権利を獲得することは容易なことではない。しかし、自ら声を出していかなければ、何も変わらない。女性が参画することで社会が変わっていく」と述べた。



### 【多くの実態が出されたグループトーク】

また、政治について「私たちの思いを主張してくれる議員を送り出すことがとても大切。私たちの仲間である『あいはらくみこ』さんを支援し、再選させなければならぬ」と述べ、講演を終了した。

講座Ⅲでは、権利実態調査結果について、岡島議長が説明し、その後、グループトークを行い意見交換を行った。

グループトークでは、「生理休暇が取れない」「上司から同僚が妊娠したら、『またか』とパワハラとも取れる言動があった」「サービス残業をしている」「有休休暇が取りづらい」といった実態が出されていた。

これらの実態を声に出して、労働運動に変えていくことが必要だと実感できる集会となった。

## 渡島地方本部 第1回自主福祉推進委員会

10月5日、北斗市かなでくで、自主福祉推進委員会を開いた。渡島地方本部では、ここ数年委員会を開催できなかったが、今回、全労済火災共済・自然災害共済のスポット募集の取り組みと、自治労共済学習会も兼ねて行った。前段の自主福祉推進委員会では、今回のスポット募集および共済学習会の趣旨と、今後重要となる自主福祉活動推進のため各単組での学習会や個別相談会の開催について提起を行った。

その後、スポット募集の取り組みについて、全労済道南支店・小原支店長が、昨今の異常気象による雹や雪害により、組合員から保険加入のニーズが増えていることや、保障内容の見直しの必要性について提起した。その後、自治労共済北海道支部・鈴木副部長が「自治労共済の優位性について」と題して、自治労共済の制度内容や優位性を具体的に説明があった。

本委員会を通じ、自主福祉活動の重要性を改めて認識することができた。今後も委員会を定期的に開き学習するなかで、生活防衛につながる基幹的な運動として自主福祉推進委員会を中心に取り組みを進めていくことを確認した。